

「OSAKAなんみんハウス」 なんみん支援のセンター目指して！



RAFIIQ (在日難民との共生ネットワーク)

田中恵子

RAFIQ

(在日難民との共生ネットワーク ・・・とは

- * 読み方 ラフィック
- * 意味は ペルシャ語 アラビア語で友だち
- * 2002年に発足
- * 初めて支援したのはアフガニスタン人
関西で唯一の難民支援団体なので、
様々な支援を行なっている。



2016年10月より大阪市内に新事務所 「なんみんハウス」開設

رافيق
RAFIQ



外観 築約50年普通の民家です。



1Fは RAFIQ事務所



2F 資料室 学習室 シェルター



RAFIQの「なんみん」支援



関西の難民申請者 (人)

The Refugee Statistic in Osaka area

	全国		大阪	
	2015	2016	2015	2016
難民申請	7,586	10,901	122	152
認定	27	28	1	3
在特者	79	97	NA	11

大阪入管へ問い合わせた数

法的支援 難民申請から認定までのサポート

- ・約30名に支援。
- ・支援又はアクセスしてきた難民の出身国・・・
アフガニスタン・イラン・イラク・
ガーナ・ナイジェリア・エジプト・
イエメン・バングラデシュ・セルビア
ア・ペルー・ベトナムなど
- ・大阪入管に収容されている難民からの面会要請 6月は16名。



難民との面談風景

生活支援 住居の提供 2Fは緊急用の住居 (シェルター)

住居の必要な難民からのアクセス

- 大阪入管、大村入管に収容されている難民から、仮放免の為の住居
- 公園でテント生活をしている難民
- 日払いの安い宿でくらしている難民
- 同国人や知人がとりあえず、同居させてくれている難民。



生活支援「ふーどばんくOSAKA」 からの食料支援

仮放免・仮滞在中で就労が出来ない難民、
難民申請の特定活動の在留資格で、最初の
6か月就労が出来ない難民などが対象。



なんみんハウスに集まる市民たち 会員・ボランティアが増えています。



* 仮放免お祝いの会



* RAFIIQ忘年会

なんみんハウスオープンデーに 2日間で約100名が訪問



رفیق
RAFIQ

毎月開催の難民初級講座 10月からはほぼ定員(8名)いっぱい。 特別講座も含めて約70名参加



高校生に特別講座



難民初級講座

難民と一緒に暮せる街に！

Creating a town
we can share with
refugees

「なんみん」にもやさしい街は
あなたにもやさしい街のはず・・・
ホームページ ツイッター フェイスブックを見てね